

リン(P)の分析

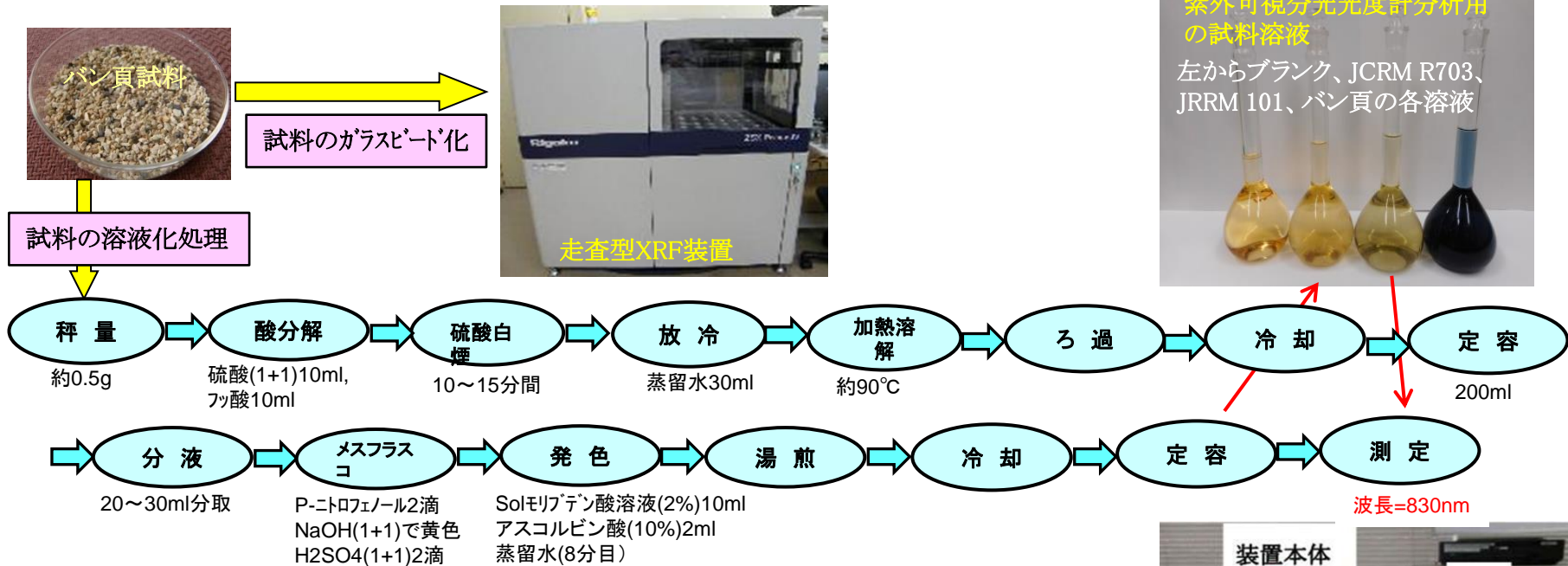


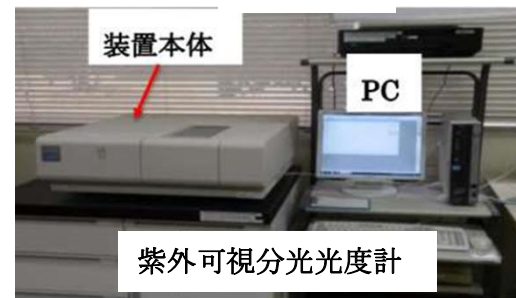
表2 P₂O₅の分析結果 [%] 「—」:分析値なし

試料名	蛍光X線	分光光度計	認証値
JCRM703	0.01	0.0087	0.008
JRRM101	0.03	0.0279	—
パンケツ	0.38	0.3594	—

分析結果の説明:

- ・3種類の試料について、分光光度計法とXRF法とで、いずれも検量線法を用いてリン(P)の分析を行い、P₂O₅に換算した。
- ・OCCでは、蛍光X線によるP₂O₅の定量範囲は0.01~4.91であり、また、JIS規格では小数点以下2桁までが報告値になる。
- ・一方、分光光度計では、0.1%以下の微量範囲については、ppmオーダーまで分析できる。
- ・表2から、XRFは分光光度計よりも8%程度高めであり、注意が必要。

表1 バン頁中のリンの分析方法



分析試料の説明:

- ・紫外可視分光光度計分析に供する試料は、パン頁試料については、106μm以下に粉碎し、標準物質のJRRM 101、JCRM R 703はそのままの粒度で、試料の溶液化処理に供する。
- ・蛍光X線分析に供する試料は、パン頁試料については、106μm以下に粉碎後、JRRM 101、JCRM R 703はそのままの粒度で、ガラスビードにする。
- ・JRRM101は耐火物技術協会の標準物質、JCRM R 703は日本セラミックス協会の標準物質。後者はP₂O₅の認証値が付いている。